

後期恒例展①

第14回 児童・生徒によるものづくり展 10月18日(水)～11月12日(日)

県内には高岡市のものづくり・デザイン科の取組をはじめ、伝統的、独創的、技巧的な作品の制作に取り組んでいる学校が多く見られます。今年は、小・中・義務教育学校・特別支援学校・高等学校41校、214名の児童・生徒が制作した177点の作品を展示しました。



- 次の世代を継ぐ人が出そうで楽しみです。伝統の物って力があることを、改めて見られてうれしかったです。
- どの作品を見ても創意工夫があって、素晴らしい。来年も続けてください。



第54回 富山県造形教育作品展 11月18日(土)～12月3日(日)

幼稚園、認定こども園、小・中学校、高等学校から280点の作品が展示されました。家族連れをはじめとして多数の来館者が作品鑑賞を楽しみました。



- 子供たちの自由な発想をのびのびと発揮できる教育をこれからも続けてほしいです。
- 本人による作品解説を聞きながら、楽しく鑑賞することができました。
- 最初は孫の作品だけ見て帰るつもりでしたが、それぞれの作品を見ることができて、感動しました。想像以上に楽しめました。



第34回 富山県中学校美術展 1月19日(金)～2月4日(日)

県内の国公立77校の中学生が、日頃の学習や部活動で制作した絵画や造形作品195点を展示しました。中学生の若き感性が豊かに表現された作品は、多くの来場者を楽しませました。



- たくさんの人の素敵な作品を見ることができて、すごくよかったです。これからも自分の作品と向き合って絵をかき続けたいと改めて思うことができました。
- 大人になってから忘れてしまっていた事を、少し思い出させてもらいました。ありがとうございました。

